

WHO ファクトシート

家族計画・避妊

Family planning / contraception

2017年7月

重要な事実

- ・開発途上国で妊娠を避けたいと思っている2億1400万人の生殖年齢女性が、近代的な避妊法を使っていない。
- ・家族計画の方法の中には、コンドームのように、HIV や他の性感染症を防ぐことに役立つものがある。
- ・家族計画・避妊は、中絶、とりわけ危険な中絶の必要性を減少させる。
- ・家族計画は、子どもの数や出産間隔を自己決定できるという人々の権利を強化する。
- ・意図しない妊娠を防ぐことによって、家族計画・避妊は母子の死亡を予防する。

© World Health Organization

この文章は、日本 WHO 協会が WHO のメディアセンターより発信されているファクトシートのキーファクト部分について、2014年3月に WHO 本部より付与された翻訳権に基づき作成したものです。

ファクトシートには、訳出部分以外にも当該案件に関する基本的情報や詳細情報へのリンク先などが示されていますし、また最新事情に合わせて頻繁に見直しが行われますので、更新日時の確認を含め WHO ホームページでの原文をご確認ください。

Family planning /contraception

ファクトシート原文は [こちら](#)